

◆ 各分野のロジックモデルの 論点等について

○今後開催される分野別協議会における協議に向け、5疾病・6事業のうち、がん対策、救急医療、災害時医療、周産期医療、小児医療分野について、現在検討中のロジックモデルの論点等をお示しする資料

※ 5疾病・6事業のうち、その他の分野については、論点等含め検討中

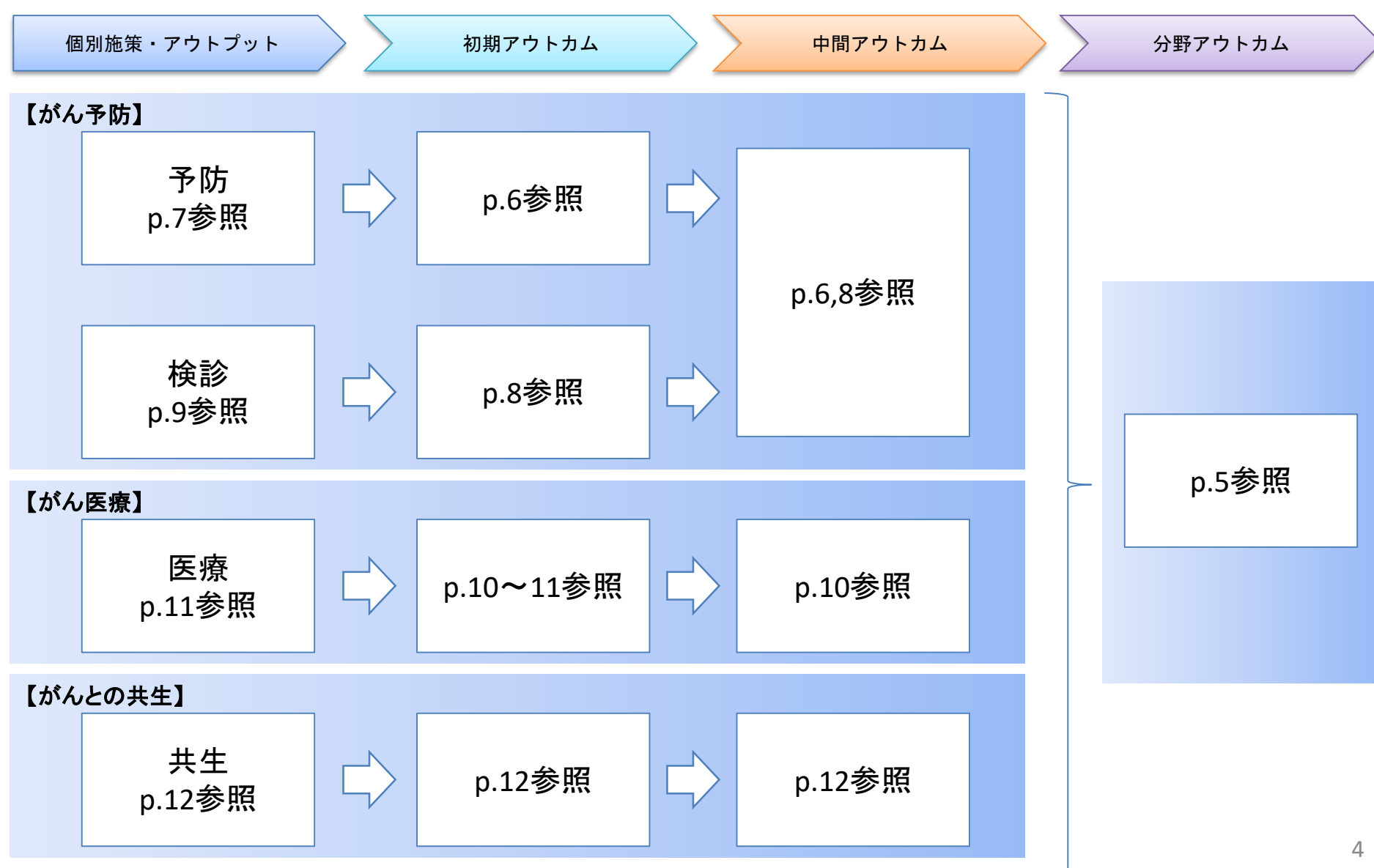
がん対策分野における ロジックモデルの論点等について

構成について

- 「がん対策推進基本計画」(国計画)、「がんの医療体制構築に係る指針」(国指針)、「必要となる医療機能」、国の「第4期がん対策推進計画基本計画ロジックモデル」をもとに、下記3点の柱としロジックモデルを構成する。
 - 【がん予防】
 - 【がん医療】
 - 【がんとの共生】
- 目指す姿(分野アウトカム)、中間アウトカム、初期アウトカム、個別施策のそれぞれについて、進捗状況を測る指標を可能な限り設定する。
- 「福島県第4期がん対策推進基本計画」において、基盤整備を含むロジックモデルの全体と施策の詳細を示すものとする。

3

がん対策ロジックモデルの全体図について



4

目指す姿(分野アウトカム)について

1. がん罹患率が減少している
- [指標案]
- － がんの年齢調整罹患率(全国がん登録)

－ がんの年齢調整罹患率(75歳未満、全年齢)(人口動態統計)
2. がん死亡率が減少している
- [指標案]
- － がんの年齢調整死亡率(人口動態統計)
3. がん生存率が向上している
- [指標案]
- － がん種別5年生存率(全国がん登録)
4. 全てのがん患者及びその家族の苦痛が軽減し療養生活の質が向上している
- [指標案]
- － 現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合(患者体験調査)

5

がん予防(①がん予防)について

- 中間アウトカムについて

(1)がん種別罹患率が減少している(胃・大腸・肺・女性乳房・喫煙関連がん)

・ ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

・ がん種別罹患率(胃・大腸・肺・女性乳房・喫煙関連がん)(全国がん登録より)

・ がん種別罹患率(肝・ATL・子宮頸部)※感染症対策の観点から (全国がん登録より)

(2)進行がん罹患率が減少している

・ ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

・ 検診がん種別 早期がん割合(全国がん登録より)

・ 検診がん種別 進行がん罹患率(全国がん登録より)
- 初期アウトカムについて

(1)栄養・食生活が改善している

・ ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

・ BMI18.5以上25未満(65歳以上はBMI20を超え25未満)の者の割合

・ 食塩摂取量の平均値

・ 野菜摂取量の平均値

・ 果物摂取量の平均値

(2)身体活動・運動が習慣化している

・ ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

・ 1日の歩数の平均値

・ 運動習慣者の割合

(3)適切な飲酒量に抑えられている

・ ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

・ 中高生の飲酒者の割合

・ 1日当たりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上の者の割合

(4)喫煙者が減少している

・ ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

・ 20歳以上の者の喫煙率

・ 望まない受動喫煙(家庭・職場・飲食店)の機会を有する者の割合

・ 中学生・高校生の喫煙者の割合

・ 妊婦の喫煙率

がん予防(①がん予防)について

- 個別施策・アウトプットについて
 - (1)生活習慣改善のための対策
 - [指標案]
 - ・ 拠点病院等で実施した、地域を対象としたがんに関するセミナーの回数(総数)(現況報告より) 等
 - (2)感染症対策
 - [指標案]
 - ・ HPVワクチンの実施率(検討中)
 - ・ B型肝炎定期予防接種実施率
 - ・ 妊婦に対するHTLV-1スクリーニング検査の継続(実施率100%の維持) 等
 - (3)その他
 - [指標案]
 - ・ 検討中

7

がん予防(②がん検診)について

- 中間アウトカムについて
 - (1)がん種別罹患率が減少している(胃・大腸・肺・女性乳房・喫煙関連がん)
 - ・ ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。
 - [指標案]
 - ・ がん種別罹患率(胃・大腸・肺・女性乳房・喫煙関連がん)(全国がん登録より)
 - ・ がん種別罹患率(肝・ATL・子宮頸部)※感染症対策の観点から (全国がん登録より)
 - (2)進行がん罹患率が減少している
 - ・ ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。
 - [指標案]
 - ・ 検診がん種別 早期がん割合(全国がん登録より)
 - ・ 検診がん種別 進行がん罹患率(全国がん登録より)

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none">初期アウトカムについて<ul style="list-style-type: none">(1)検診受診率が向上している<ul style="list-style-type: none">・ ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。[指標案]<ul style="list-style-type: none">・ 検診受診率(2)精密検査受診率が向上している<ul style="list-style-type: none">・ ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。[指標案]<ul style="list-style-type: none">・ 精密検査受診率 | <ul style="list-style-type: none"><ul style="list-style-type: none">(3)がん発見率が向上している<ul style="list-style-type: none">・ ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。[指標案]<ul style="list-style-type: none">・ がん発見率(4)検診の精度が向上している<ul style="list-style-type: none">・ ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。[指標案]<ul style="list-style-type: none">・ 偽陽性割合 |
|--|---|

8

がん予防(②がん検診)について

<div><div>• <u>個別施策・アウトプットについて</u></div><div>(1)受診率の対策について</div><div>[指標案]</div><div><div>• 受診勧奨実施市町村数</div><div>• 普及啓発キャンペーンの実施状況</div><div>• 指針に基づく検診の実施率 等</div></div><div>(2)がん検診の精度管理等について</div><div>[指標案]</div><div><div>• がん検診の精度管理について技術的支援を行った市町村への支援数</div><div>• 精密検査受診率の低い市町村の実態把握を行い、実際にそれらの市町村に指導・助言等の取り組みを実施した都道府県数</div><div>• 全被用者保険者における要精密検査対象者への受診勧奨の実施割合 等</div></div><div>(3)科学的根拠に基づくがん検診の実施について</div><div>[指標案]</div><div><div>• 指針の遵守市町村数</div><div>• 指針に基づかないがん検診の中止市町村数</div></div></div>
--

9

がん医療について

<div><div>• <u>中間アウトカムについて</u></div><div>(1)がん診療の質が向上している</div><div><div>• ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。</div><div>[指標案]</div><div><div>• がん診断・治療全体の総合評価(平均点又は評価が高い割合)(患者体験調査より)</div><div>• 一般の人が受けられるがん医療は数年前と比べて進歩したと思う患者の割合</div><div>• 治療決定までに医療スタッフから治療に関する十分な情報を得られた患者の割合</div></div></div><div>(2)身体的・精神的苦痛関連のPROが向上している</div><div><div>• ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。</div><div>[指標案]</div><div><div>• 身体的な苦痛を抱えるがん患者の割合(患者体験調査)</div><div>• 精神心理的な苦痛を抱えるがん患者の割合(患者体験調査)</div></div></div></div>	
<div><div>• <u>初期アウトカムについて</u></div><div>(1)医療提供体制の均てん化・集約化を進めている</div><div><div>• ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。</div><div>[指標案]</div><div><div>• 検討中</div></div></div><div>(2)がんゲノム医療を推進している</div><div><div>• ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。</div><div>[指標案]</div><div><div>• 検討中</div></div></div><div>(3)科学的根拠に基づく手術療法・放射線療法・薬物療法を推進している</div><div><div>• ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。</div><div>[指標案]</div><div><div>• 検討中</div></div></div></div>	<div><div>(4)チーム医療を推進している</div><div><div>• ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。</div><div>[指標案]</div><div><div>• 検討中</div></div></div><div>(5)がんのリハビリテーションを推進している</div><div><div>• ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。</div><div>[指標案]</div><div><div>• 検討中</div></div></div><div>(6)支持療法を推進している</div><div><div>• ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。</div><div>[指標案]</div><div><div>• 検討中</div></div></div></div>

(続く)

がん医療について

- (続き)
- 初期アウトカムについて

- (7) 診断時からの緩和ケアを推進している
- 〇〇においては、〇〇を目指すことが重要と考えたため。
- [指標案]
- 検討中

- (8) 若年がん患者が妊孕性温存療法の選択ができる
- 〇〇においては、〇〇を目指すことが重要と考えたため。
- [指標案]
- 検討中

- (9) 希少がん・難治がんの対策ができている
- 〇〇においては、〇〇を目指すことが重要と考えたため。
- [指標案]
- 検討中
 - (検討中)がんに関する臨床研究数

- (10) 小児がん・AYA世代のがん対策を推進している
- 〇〇においては、〇〇を目指すことが重要と考えたため。
- [指標案]
- 検討中

- (11) 高齢者のがん対策を推進している
- 〇〇においては、〇〇を目指すことが重要と考えたため。
- [指標案]
- 検討中

- (12) 新規医療技術の速やかな医療実装を進めている
- 〇〇においては、〇〇を目指すことが重要と考えたため。
- [指標案]
- (検討中)がんに関する臨床研究数

- 個別施策・アウトプットについて
- 検討中

がんとの共生について

- 中間アウトカムについて
- (1) 情報提供・相談支援関連 PROが向上している
- 〇〇においては、〇〇を目指すことが重要と考えたため。
- [指標案]
- がんの診断・治療全体の総合評価(平均点または評価が高い割合)
 - 一般の人が受けられるがん医療は数年前と比べて進歩したと思う患者割合
 - 治療決定までに医療スタッフから治療に関する十分な情報を得られた患者の割合
- (2) 地域連携・介護関連 PROが向上している
- 〇〇においては、〇〇を目指すことが重要と考えたため。
- [指標案]
- がんの診断・治療全体の総合評価(平均点または評価が高い割合)
 - 一般の人が受けられるがん医療は数年前と比べて進歩したと思う患者割合
 - 治療決定までに医療スタッフから治療に関する十分な情報を得られた患者の割合

- (3) 経済・就労関連 PROが向上している
- 〇〇においては、〇〇を目指すことが重要と考えたため。
- [指標案]
- 治療費用の負担が原因でがん治療を変更・断念した患者の割合
 - がんと診断されてから病気や療養生活について相談できたと感じるがん患者の割合 等
- (4) 社会・教育関連PROが向上している
- 〇〇においては、〇〇を目指すことが重要と考えたため。
- [指標案]
- 家族の悩みや負担を相談できる支援が十分であると感じているがん患者・家族の割合(検討中)

- 初期アウトカムについて
- (1) 相談支援及び情報提供ができている
- 〇〇においては、〇〇を目指すことが重要と考えたため。
- [指標案]
- 検討中
- (2) 社会連携に基づくがん対策ができている
- 〇〇においては、〇〇を目指すことが重要と考えたため。
- [指標案]
- 検討中

- (3) がん患者等の社会的な問題への対策(サバイバーシップ支援)ができている
- 〇〇においては、〇〇を目指すことが重要と考えたため。
- [指標案]
- 検討中
- (4) ライフステージに応じたがん対策ができている
- 〇〇においては、〇〇を目指すことが重要と考えたため。
- [指標案]
- 検討中

- 個別施策・アウトプットについて
- 検討中

救急医療分野における ロジックモデルの論点等について

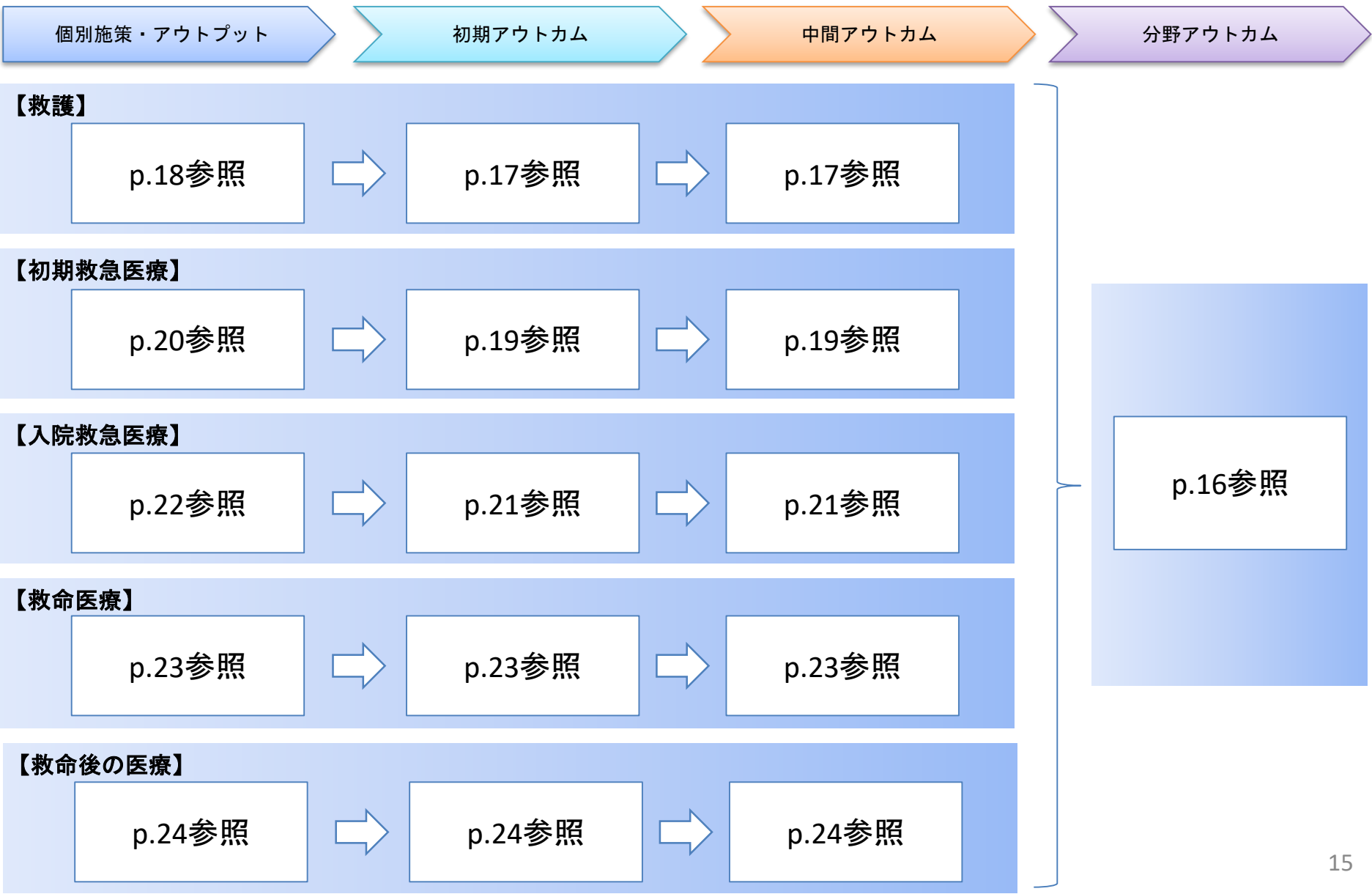
13

構成について

- 「救急医療の体制構築に係る指針」(国指針)、「必要となる医療機能」、国指針の別表6「救急医療体制構築に係る現状把握のための指標例」をもとに、下記5点を柱としてロジックモデルを構成する。
 - －【救護】
 - －【初期救急医療】
 - －【入院救急医療】
 - －【救命医療】
 - －【救命後の医療】
- 目指す姿(分野アウトカム)、中間アウトカム、初期アウトカム、個別施策のそれぞれについて、進捗状況を測る指標を可能な限り設定する。

14

救急医療分野ロジックモデルの全体図について



15

目指す姿（分野アウトカム）について

1. 救急患者の生存率が向上している
[指標案]
－ 一般市民が目撃した心原性心肺機能停止傷病者の1か月後の生存率
2. 救命できる傷病者が社会復帰できている
[指標案]
－ 一般市民が目撃した心原性心肺機能停止傷病者の1か月後の社会復帰率

16

救護について

• 中間アウトカムについて

- (1) 病院前救護が適切に行われ、適切な医療機関に速やかに搬送されている。
- 救護においては、適切な病院前救護及び搬送が重要と考えたため。
- ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

- 救急要請(覚知)から救急医療機関への搬送までに要した平均時間
- 心肺機能停止傷病者全般搬送人員のうち、一般市民により除細動が実施された件数
- 受入困難事例の件数
- メディカルコントロール協議会や他職種連携会議等の開催回数
- 救急搬送応需率

• 初期アウトカムについて

- (1) 住民(患者や周囲の者)が速やかな救急要請や救急蘇生を行っている
- ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

- 住民の救急蘇生法の受講率
- 救急車の運用数

- (2) メディカルコントロール体制の整備により、適切な病院前救護が行われている
- ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

- 運用救急救命士数
- 心肺蘇生を望まない心肺停止患者への対応方針を定めている消防本部の割合

- (3) 適切な搬送手段により、速やかな搬送が行われている
- 適切な救急搬送においては、軽傷者割合の減少が重要と考えたため。

[指標案]

- 傷病程度別の救急搬送人員数

- (4) ドクターヘリが効率的・効果的に運用されている
- ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

- ドクターヘリの要請件数・出動件数
- ドクターヘリ運用調整会議の実施回数

- (5) 12誘導心電図伝送システムが効率的・効果的に運用されている
- 広域な本県の救急搬送においては、情報システムの活用が重要と考えたため。

[指標案]

- 消防機関から医療機関への伝送件数

救護について

• 個別施策・アウトプットについて

- (1) 救急蘇生法、予防救急等の普及啓発
- [指標案]
- 検討中

- (2) メディカルコントロール体制の整備
- [指標案]
- メディカルコントロール協議会の開催回数

- (3) 救急救命士の養成
- [指標案]
- 検討中

- (4) 救急医療機関の適正な受診に向けた周知啓発
- [指標案]
- 検討中

- (5) 救急電話相談
- [指標案]
- 救急電話相談(#7119、#8000)の受電件数

- (6) ドクターヘリの運航支援
- [指標案]
- 検討中

- (7) 12誘導心電図伝送システムの導入拡大
- [指標案]
- 12誘導心電図伝送システムを導入した消防機関、医療機関数

- 中間アウトカムについて
 - (1)診療の空白時間なく、地域で初期救急医療を受けられている
 - ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

 - 初期救急医療機関における休日・夜間の応需率
 - (2)患者が状態に応じた適切な初期救急医療を受けられている。
 - ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

 - 救急電話相談(#7119、#8000)対応者の緊急度判定(すぐ受診を勧めた割合)

- 初期アウトカムについて
 - (1)初期救急医療体制が整備されている
 - ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

 - 初期救急医療施設数
 - (2)適切な救急受診が促進され、患者が状態に応じた受診ができている
 - 初期救急医療においては、適切な救急受診を促す救急電話相談の活用が重要と考えたため。

[指標案]

 - 救急電話相談の回線数・実施日数
 - (3)近隣医療機関や精神科救急医療体制との連携ができている
 - ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

 - 検討中
 - (4)住民等に診療機能情報が提供されている
 - ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

 - 検討中

- 個別施策・アウトプットについて
 - (1)初期救急医療体制の整備促進

[指標案]

 - 休日夜間急患センター等への施設設備整備等支援
 - (2)救急電話相談

[指標案]

 - 救急電話相談(#7119、#8000)の受電件数
 - (3)医療機関相互の連携、一般医療機関と精神医療機関の連携促進

[指標案]

 - 検討中
 - (4)医療情報システムによる情報提供

[指標案]

 - 検討中
 - (5)救急医療従事者の確保、育成

[指標案]

 - 検討中

- 中間アウトカムについて
 - (1)入院治療を要する重症患者が救急医療を受けられている
 - ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。
 - [指標案]
 - 第二次救急医療機関における応需率
 - 救急搬送の圏域内完結率
 - 精神科救急急性期医療入院料の算定件数
 - (2)患者が状態に応じた適切な二次救急医療を受けられている
 - ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。
 - [指標案]
 - 早期離床・リハビリテーション加算の算定件数中
 - 転院搬送の実施件数
 - 転院搬送の受入件数

- 初期アウトカムについて
 - (1)二次救急医療体制が整備されている
 - ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。
 - [指標案]
 - 第二次救急医療機関数
 - (2)初期救急、精神科救急医療体制、近隣医療機関との連携体制が構築されている
 - ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。
 - [指標案]
 - 検討中
 - (3)急性期患者が早期リハビリテーションを受けられている
 - ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。
 - [指標案]
 - 早期離床・リハビリテーション加算の算定基準を満たす医療機関数
 - (4)二次救急と三次救急の連携体制が構築されている
 - ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。
 - [指標案]
 - 検討中

- 個別施策・アウトプットについて
 - (1)二次救急医療体制の整備促進
 - [指標案]
 - 病院群輪番制病院等への施設設備整備等支援
 - (2)医療機関相互の連携、一般医療機関と精神医療機関の連携促進
 - [指標案]
 - 検討中
 - (3)救急医療従事者の確保、育成
 - [指標案]
 - 検討中

救命医療について

<div><div><div>• <u>中間アウトカムについて</u></div><div>(1)重篤な救急患者が常時、ICU、CCU、SCU等において高度医療が受けられる</div><div>• ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。</div><div>[指標案]</div><div>• 救命救急センター充実段階評価S及びAの割合</div><div>• 救命救急センターの応需率</div></div></div>	
<div><div><div>• <u>初期アウトカムについて</u></div><div>(1)三次救急医療体制が整備されている</div><div>• ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。</div><div>[指標案]</div><div>• 特定集中治療室のある医療機関数（ICU／HCU、CCU、SCU）</div><div>• 救命救急センター数</div></div><div><div>(2)重篤な救急患者が、常時救急科専門医等の診療を受けられる</div><div>• ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。</div><div>[指標案]</div><div>• 救急担当専任医師数・看護師数</div><div>• 転院搬送の受入件数</div></div></div>	<div><div><div>(3)ドクターヘリが効率的・効果的に運用されている</div><div>• ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。</div><div>[指標案]</div><div>• ドクターヘリの要請件数・出動件数</div></div></div>
<div><div><div>• <u>個別施策・アウトプットについて</u></div><div>(1)三次救急医療機関の整備促進</div><div>[指標案]</div><div>• 救命救急センターへの施設設備整備等支援</div></div><div><div>(2)ドクターヘリの運航支援</div><div>[指標案]</div><div>• 検討中</div></div></div>	<div><div><div>(3)救急医療従事者の確保、育成</div><div>[指標案]</div><div>• 検討中</div></div></div>

23

救命後の医療について

<div><div><div>• <u>中間アウトカムについて</u></div><div>(1)合併症・後遺症のある患者が適切な回復期・慢性期医療を受けられる</div><div>• ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。</div><div>[指標案]</div><div>• 維持期リハビリテーションの実施件数</div><div>• 回復期リハビリテーションの実施件数</div></div><div><div>(2)救命後の患者が円滑に転院・在宅への退院をできている</div><div>• ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。</div><div>[指標案]</div><div>• 緊急入院患者における退院調整・支援の実施件数</div></div></div>	
<div><div><div>• <u>初期アウトカムについて</u></div><div>(1)障害や後遺症を持つ患者が適切に受け入れられている</div><div>• ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。</div><div>[指標案]</div><div>• 地域包括ケア病棟のある医療機関数</div></div><div><div>(2)生活機能の維持・向上のためのリハビリテーションを受けることができる</div><div>• ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。</div><div>[指標案]</div><div>• 回復期リハビリテーション病棟のある医療機関数</div></div></div>	<div><div><div>(3)維持期医療を提供する診療所、訪問看護ステーション、薬局等と連携した在宅医療や居宅介護サービスを受けられる</div><div>• ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。</div><div>[指標案]</div><div>• 地域包括ケアシステム関係者との連絡会議の実施回数</div><div>• 転棟・退院する者を常時配置している救命救急センターの数</div></div></div>
<div><div><div>• <u>個別施策・アウトプットについて</u></div><div>(1)救急医療機関と救命後の医療を担う医療機関、在宅医療を担う医療機関の連携促進</div><div>[指標案]</div><div>• 検討中</div></div><div><div>(2)救急医療機関から療養の場への円滑な移行に向けた取組（医療と介護の連携促進）</div><div>[指標案]</div><div>• 検討中</div></div></div>	

24

災害時医療分野における ロジックモデルの論点等について

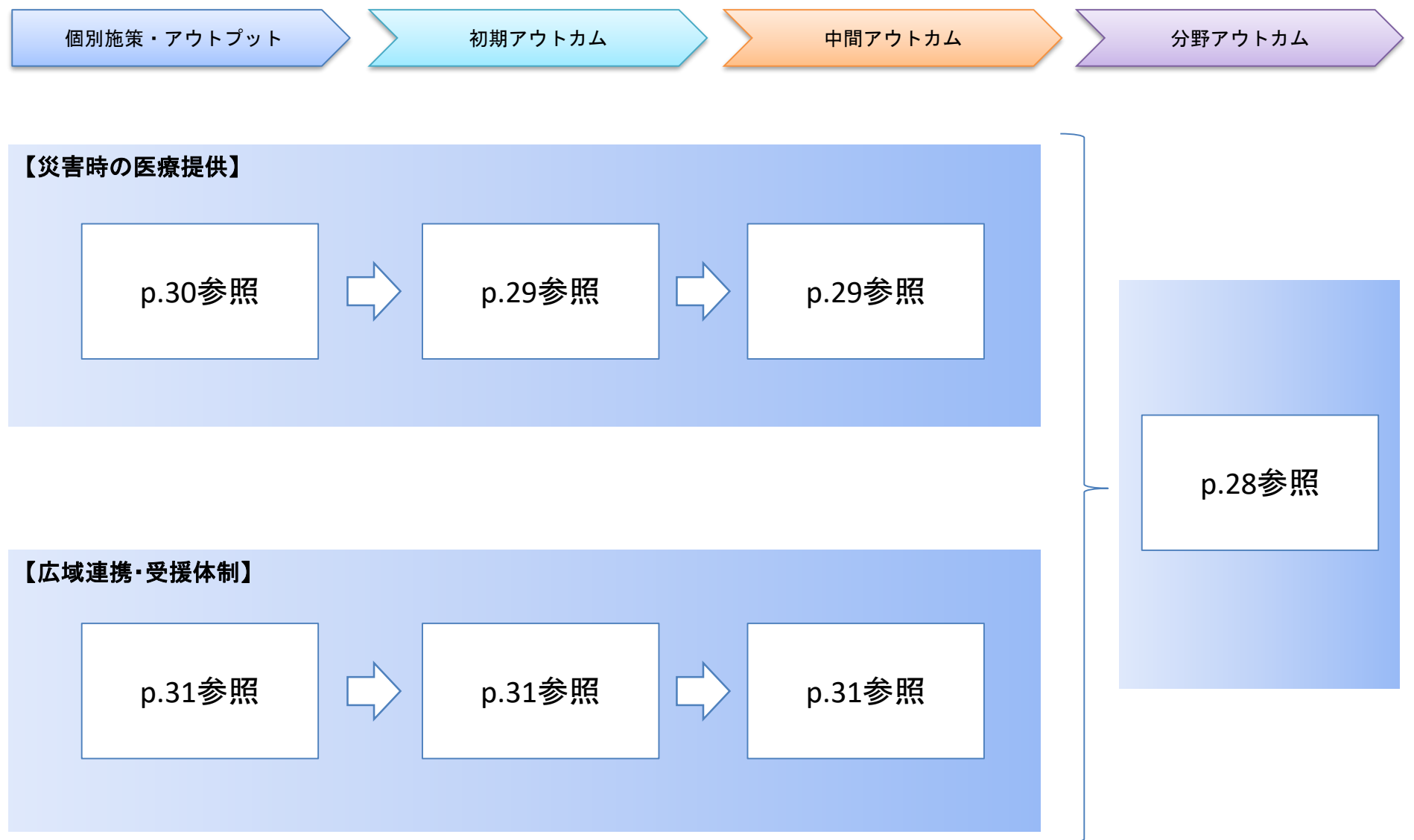
25

構成について

- 「災害時における医療体制の構築に係る指針」(国指針)、「必要となる医療機能」、国指針の別表7「災害時における医療体制構築に係る現状把握のための指標例」をもとに、下記2点を柱としてロジックモデルを構成する。
 - －【災害時の医療提供】
 - －【広域連携・受援体制】
- 目指す姿(分野アウトカム)、中間アウトカム、初期アウトカム、個別施策のそれぞれについて、進捗状況を測る指標を、福島県災害医療行動計画等に基づいて可能な限り設定する。

26

災害時医療分野ロジックモデルの全体図について



27

目指す姿（分野アウトカム）について

1. 災害時にひとりでも多くの命を救うための医療体制が構築されている

[指標案]

－ 検討中

28

災害時の医療提供について

• 中間アウトカムについて

- (1)災害拠点病院等、災害時医療提供体制が確保されている
 - 災害医療においては、災害拠点病院等、ハード面の充実を目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

 - 災害拠点病院数
 - DMAT保有医療機関数
 - DPAT派遣協定締結病院数
- (2)急性期での災害医療支援体制及び中長期での健康管理機能が確保されている
 - 災害医療においては、急性期及び中長期での、ソフト面の充実を目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

 - 災害医療コーディネーター数／災害時小児周産期リエゾン数

• 初期アウトカムについて

- (1)地域災害医療コーディネーターが増加している
 - 災害医療においては、二次医療圏等で中核となるコーディネーター等の充実を目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

 - 地域災害医療コーディネーター数
 - 地域災害時小児周産期リエゾン数
- (2)災害医療支援に対応できる医療従事者が増加している
 - 災害時においては、災害医療対応医療従事者の充実を目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

 - DMATチーム数
 - DPATチーム数
 - 災害支援ナース登録者数
- (3)一般病院等の耐震対策がとれている
 - 〇〇においては、〇〇を目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

 - 耐震化率
- (4)一般病院等の被災時における対策がとれている
 - 災害時においては、医療機関が被災した場合の対策がとれていることが重要と考えたため。

[指標案]

 - BCP策定率
- (5)一般病院等の状況を共有できている
 - 平時有事を問わず、医療機関の施設設備の内容、被災等の状況を把握することが重要と考えたため。

[指標案]

 - EMIS登録率

災害時の医療提供について

• 個別施策・アウトプットについて

- (1)災害拠点病院等のハード面の充実

[指標案]

 - 補助金活用医療機関数
- (2)災害医療に係る研修の取組

[指標案]

 - 災害医療コーディネーター養成研修／災害時周産期リエゾンコーディネータ研修受講者数
 - DMAT養成研修／DPAT養成研修受講者数
 - 多数傷病者研修／CBRNE研修／MCLS研修受講者数
 - 災害支援ナース研修受講者数
- (3)BCP策定研修の取組

[指標案]

 - BCP策定研修受講医療機関数
 - BCP策定研修受講者数
- (4)EMIS研修の取組

[指標案]

 - EMIS研修受講医療機関数
 - EMIS研修受講者数
- (5)医療コンテナ(導入に係る検討)

[指標案]

 - 検討中

<div><div>• <u>中間アウトカムについて</u></div><div>(1)県内における災害時の受援体制が整っている<ul style="list-style-type: none">• ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。<div>[指標案]</div><ul style="list-style-type: none">• 協定締結医療機関数</div><div>(2)広域における支援・受援体制が整っている<ul style="list-style-type: none">• ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。<div>[指標案]</div><ul style="list-style-type: none">• 協定締結都道府県数</div></div>	
<div><div>• <u>初期アウトカムについて</u></div><div>(1)医療機関との連携が図られている<ul style="list-style-type: none">• ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。<div>[指標案]</div><ul style="list-style-type: none">• 検討中</div><div>(2)職能団体との連携が図られている<ul style="list-style-type: none">• ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。<div>[指標案]</div><ul style="list-style-type: none">• 検討中</div></div>	<div><div>(3)各都道府県との連携が図られている<ul style="list-style-type: none">• ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。<div>[指標案]</div><ul style="list-style-type: none">• 検討中</div><div>(4)平時からの災害に対する備えができている<ul style="list-style-type: none">• ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。<div>[指標案]</div><ul style="list-style-type: none">• 検討中</div></div>
<div><div>• <u>個別施策・アウトプットについて</u></div><div>検討中</div></div>	

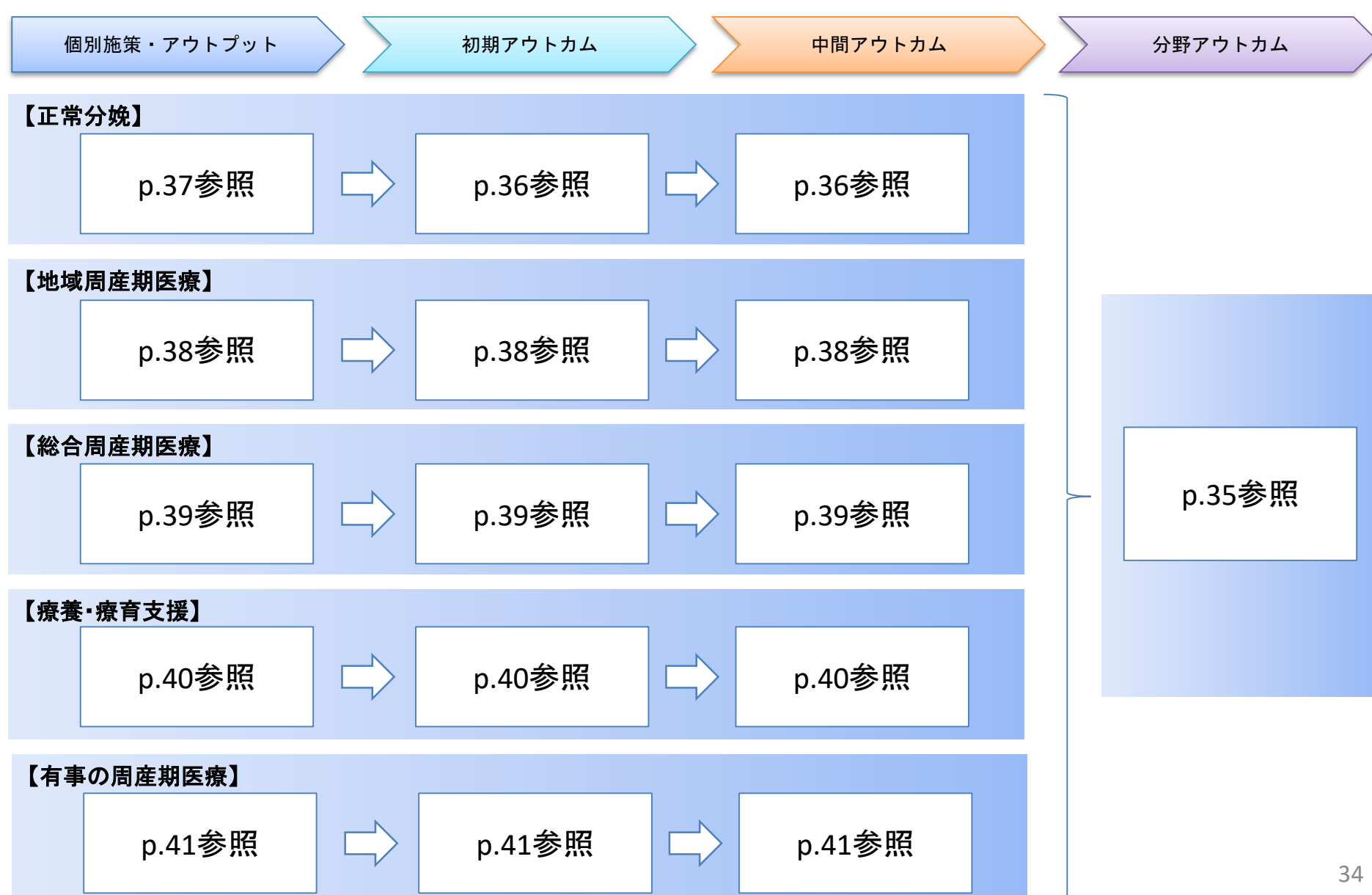
周産期医療分野における
ロジックモデルの論点等について

構成について

- 「周産期医療の体制構築に係る指針」(国指針)、「必要となる医療機能」、国指針の別表10「周産期の医療体制構築に係る現状把握のための指標例」をもとに、下記5点を柱としてロジックモデルを構成する。
 - 【正常分娩】
 - 【地域周産期医療】
 - 【総合周産期医療】
 - 【療養・療育支援】
 - 【有事の周産期医療】
- 目指す姿(分野アウトカム)、中間アウトカム、初期アウトカム、個別施策のそれぞれについて、進捗状況を測る指標を可能な限り設定する。

33

周産期医療分野ロジックモデルの全体図について



34

1. 県内のどこにいても安心して出産することができる

[指標案]

- － 周産期死亡数、周産期死亡率
- － 新生児死亡数、新生児死亡率
- － 死産数、死産率
- － 妊産婦死亡率

正常分娩について

・ 中間アウトカムについて

(1) 身近な地域で妊娠・出産に向けた健康管理ができています

- ・ ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

- ・ 妊婦健診の受診率

(2) 正常分娩やリスクが低い帝王切開が受けられる

- ・ ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

- ・ 分娩数

(3) 妊娠・出産の不安に対する相談が受けられる

- ・ ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

- ・ 妊産婦訪問指導数

(4) 助産師と医師・看護師の連携ができています

- ・ ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

- ・ 分娩を取り扱う助産師数
- ・ アドバンス助産師数
- ・ 新生児集中ケア認定看護師数

・ 初期アウトカムについて

(1) 分娩前後の診療体制が整備されている

- ・ ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

- ・ 分娩取扱施設数
- ・ 産科・産科婦人科を標榜する診療所・病院数

(2) 産科医・新生児医の育成及び確保がされている

- ・ ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

- ・ 産科・産婦人科医指数(病院勤務医数とその他の医師数)
- ・ 新生児医師数(病院勤務医数とその他の医師数)

<ul style="list-style-type: none">個別施策・アウトプットについて(1)周産期に必要な施設・設備の整備支援[指標案]・ 分娩取扱施設への支援実績(2)周産期医療体制の現状・課題の把握[指標案]・ 周産期医療協議会の開催(3)ふくしま子ども・女性医療センターの取組[指標案]・ 検討中(4)助産師の自立と周産期医療の質の向上のための取組[指標案]・ ふくしま助産師実践力向上事業における助産師への研修会開催数

<ul style="list-style-type: none">中間アウトカムについて(1)リスクのある妊産婦が適切な医療を受けられる・ ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。[指標案]・ NICU入室児童数・ 周産期母子医療センターで扱う分娩数・ 母胎・新生児搬送のうち受入困難な事例件数(2)24時間体制で周産期救急医療(緊急帝王切開術、その他の緊急手術を含む)に対応できる・ ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。[指標案]・ 搬送受入数・ 帝王切開術割合	<ul style="list-style-type: none">(3)周産期医療体制の中核病院が地域の周産期医療施設と連携が取れている。・ ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。[指標案]・ 周産期医療システムが構築されている
--	---

<ul style="list-style-type: none">初期アウトカムについて(1)急変した妊産婦の受入体制及び新生児医療が必要な場合の搬送体制が構築されている・ ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。[指標案]・ 周産期母子医療センター及び周産期協力施設数
--

<ul style="list-style-type: none">個別施策・アウトプットについて(1)分娩施設では対応できない分娩を補完する[指標案]・ MFICU病床数・ NICU病床数

総合周産期医療について

・ 中間アウトカムについて

地域周産期医療と共通の中間アウトカム

・ 初期アウトカムについて

- (1) 高度医療が必要な新生児の受入ができる
 - ・ ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

 - ・ NICU入室児数
- (2) 母胎搬送受入ができる
 - ・ ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

 - ・ 母胎搬送受入数

- (3) 医療従事者の確保ができている
 - ・ ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

 - ・ 産科・産婦人科医師数(病院勤務医数とその他【再掲】)
 - ・ 新生児医師数(病院勤務医数とその他【再掲】)

・ 個別施策・アウトプットについて

- (1) 分娩施設では対応できない高度な分娩を補完する

[指標案]

 - ・ MFICU病床数
 - ・ NICU病床数
 - ・ GCU病床数
- (2) ふくしま子ども・女性医療支援センターの取組【再掲】

[指標案]

 - ・ 検討中 ※医師確保計画と整合性をとる。

39

療育・療養について

・ 中間アウトカムについて

- (1) 新生児の先天性疾患が発見され早期療養が行われる
 - ・ ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

 - ・ (検討中)新生児スクリーニング検査実施率
- (2) ハイリスク児・妊産婦が退院後の生活について支援を受けられる
 - ・ ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

 - ・ 退院支援を受けたNICU、GCU人数

・ 初期アウトカムについて

- (1) 妊産婦の健康管理を支援する
 - ・ ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

 - ・ 妊産婦検診受診率
- (2) 各種検査の充実が図られている
 - ・ ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

 - ・ 検討中
- (3) 退院支援の充実が図られている
 - ・ ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

 - ・ (検討中)入院時コーディネーター支援数

・ 個別施策・アウトプットについて

- (1) 妊産婦検診の充実が図る

[指標案]

 - ・ 市町村母子保健健康担当者等に対する研修実施回数
- (2) 母子検診・子育て支援、児童福祉の一体的な支援を行う機関を設置する

[指標案]

 - ・ 県内の子ども家庭センターの設置数
- (3) NICU退院児への移行支援を行う

[指標案]

 - ・ 入院児コーディネーター設置場所

40

- 中間アウトカムについて
(1)周産期医療圏単位で災害時小児周産期リエゾンが設置されている
 - ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。[指標案]
 - 二次医療圏毎のリエゾン配置人数

- 初期アウトカムについて
(1)災害時小児周産期リエゾンが任命されている
 - ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。[指標案]
 - リエゾン任命数

- 個別施策・アウトプットについて
(1)災害時小児周産期リエゾンを確保する
[指標案]
 - リエゾン研修の参加者のべ人数

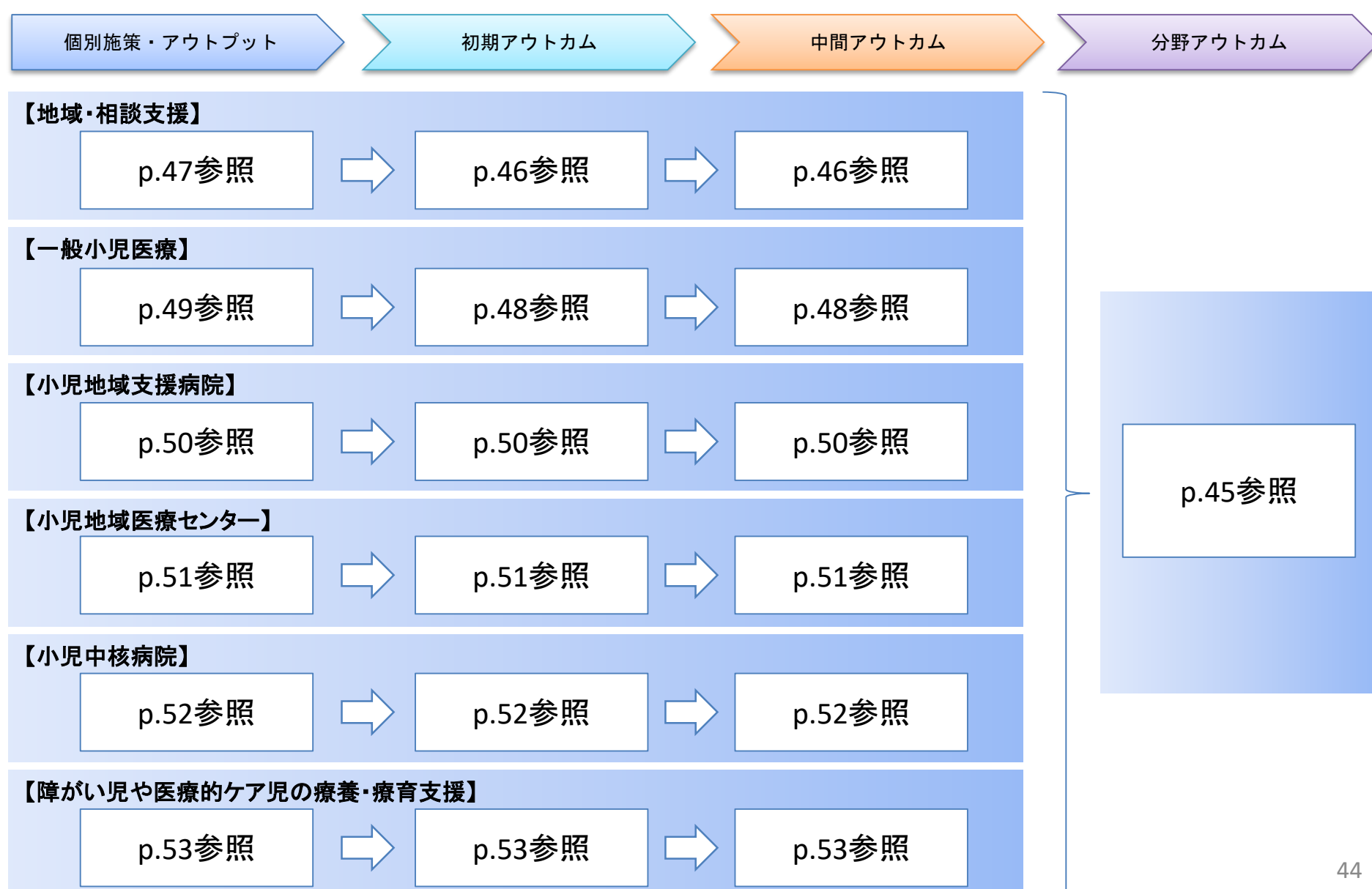
小児医療分野における
ロジックモデルの論点等について

構成について

- 「小児医療の体制構築に係る指針」(国指針)、「必要となる医療機能」、国指針の別表11「小児の医療体制構築に係る現状把握のための指標例」をもとに、下記6点を柱としてロジックモデルを構成する。
 - 【地域・相談支援】
 - 【一般小児医療】
 - 【小児地域支援病院】
 - 【小児地域医療センター】
 - 【小児中核病院】
 - 【障がい児や医療的ケア児の療養・療育支援】
- 目指す姿(分野アウトカム)、中間アウトカム、初期アウトカム、個別施策のそれぞれについて、進捗状況を測る指標を可能な限り設定する。

43

小児医療分野ロジックモデルの全体図について



44

1. 県内のどこにいても安心して子どもを育てることができる

[指標案]

- － 乳児死亡率
- － (検討中:乳児の死因別死亡数)
- － 幼児死亡数 及び 小児死亡数
- － (検討中:幼児 及び 小児の死因別死亡数)

地域・相談支援等について

- ・ 中間アウトカムについて
(1)子どもの健康や予防、急病時の対応などについて相談でき、適正な受診行動を取ることができている
 - ・ 子どもの突然の体調不良時に適切な対応ができる体制が整っていることが必要であるため。

[指標案]

 - ・ 乳幼児の救急搬送の軽症率

- ・ 初期アウトカムについて
(1)適切な医療機関に速やかに搬送できている
 - ・ ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

 - ・ 救急搬送回数
 - ・ 搬送所要時間
(2)急病時の対応等を支援できている
 - ・ ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

 - ・ #8000の相談件数
 - ・ #8000の応答率

<div><div>• <u>個別施策・アウトプットについて</u></div><div>(1)救急医療情報システムを活用し、適切な医療機関へ速やかに搬送する</div><div>[指標案]</div><div>• 救急医療情報システムの稼働状況</div><div>(2)電話相談事業（#8000）を実施する</div><div>[指標案]</div><div>• 必要回線の確保数</div><div>• 応答率を確認している</div><div>(3)生活の場での療養・療育が必要な小児に支援を実施する</div><div>[指標案]</div><div>• 検討中</div><div>(4)専門的な支援が必要な子ども（未熟児・障がい児・慢性疾病児童等）についての相談体制の確保</div><div>[指標案]</div><div>• 県内保健所に子育て相談窓口がある</div></div>
--

一般小児医療について

<div><div>• <u>中間アウトカムについて</u></div><div>(1)身近な地域で質の高い日常的な小児医療と初期救急を受けることができ、安心して子育てができる</div><div>• ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。</div><div>[指標案]</div><div>• 小児救急搬送例のうち、受入困難な事例件数</div><div>• 小児のかかりつけ医受診率</div></div>	
<div><div>• <u>初期アウトカムについて</u></div><div>(1)必要な小児科医師数が確保できている</div><div>• ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。</div><div>[指標案]</div><div>• 小児科医師数（医療機関種別）（病院勤務医とその他）</div><div>(2)一般小児医療を実施できている</div><div>• ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。</div><div>[指標案]</div><div>• 小児科を標榜する病院・診療所数</div><div>(3)夜間休日に常に診療を実施している医療機関を確保できている</div><div>• ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。</div><div>[指標案]</div><div>• 夜間・休日の小児科診療を実施している自治体数</div></div>	<div><div>(4)小児救急医療が実施できている</div><div>• ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。</div><div>[指標案]</div><div>• 乳幼児の救急搬送の軽症数</div><div>• 夜間休日初期小児救急医療の実施回数</div><div>(5)災害時も周産期医療を受診できる</div><div>• ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。</div><div>[指標案]</div><div>• 二次医療圏毎のリエゾン数</div></div>

一般小児医療について

- 個別施策・アウトプットについて

(1)へき地医療等医師確保事業修学資金貸与制度の活用を推進する

[指標案]

- 活用人数

(2)必要な小児科医師数の確保(ふくしま子ども・女性医療支援センターの取組)をする

[指標案]

- ※医師確保計画と整合性を取る

(3)小児初期救急センター等が夜間休日等の初期小児救急医療を実施する

[指標案]

- 夜間休日初期小児救急医療を実施する医療機関数

(4)災害時小児周産期リエゾンの任命者を確保する

[指標案]

- リエゾン養成研修会修了者(参加者)数

49

小児地域支援病院について

- 中間アウトカムについて

一般小児医療(P.7)と共通の中間アウトカム

- 初期アウトカムについて

(1)小児医療過疎地域で、軽症の診療、入院に対応できている

- 県内どこにいても入院可能な小児医療にかかることが必要であるため。

[指標案]

- 診療数、入院数、小児地域医療センターの紹介数

(2)在宅小児の緊急入院に対応できている

- 在宅で過ごす子どもの体調が急変したときに入院できる体制があることが必要であるため。

[指標案]

- 在宅小児の緊急入院数

- 個別施策・アウトプットについて

(1)入院病床を設置し、必要に応じて小児地域医療センター等へ紹介できる体制の確保

[指標案]

- 小児医療地域支援病院数

50

小児地域医療センターについて

- 中間アウトカムについて
(1) 症状に応じた質の高い専門的医療/入院救急医療を受けることができる
 - ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。
[指標案]
 - 救急医入院患者数
 - 小児救急搬送例のうち受入困難な件数

- 初期アウトカムについて
(1) 一般小児医療で対応が困難な患者に小児専門医療が実施できている
 - ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。
[指標案]
 - 小児地域医療センター数
(2) 入院を要する小児救急医療が24時間体制で実施できている
 - ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。
[指標案]
 - 小児救急搬送症例で受入不可となった件数の割合

- 個別施策・アウトプットについて
(1) 一般小児医療で対応困難な患者に入院医療を実施する
[指標案]
 - 一般小児医医療で対応できなかった患者の入院診療数
(2) 入院を要する小児救急医療を24時間365日体制で実施可能にする
[指標案]
 - 夜間・休日の小児科診療を実施している医療機関数【再掲】

小児中核病院について

- 中間アウトカムについて
(1) 症状に応じた質の高度な専門医療を受けることができている
 - ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。
[指標案]
 - 小児救急搬送例のうち受入困難事例件数【再掲】

- 初期アウトカムについて
(1) 高度な小児専門医療が実施できている
 - ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。
[指標案]
 - 小児中核病院患者受入数
 - PICU病床数
(2) 小児の救命救急が24時間体制で実施できている
 - ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。
[指標案]
 - 休日時間外救命救急受入数

- 個別施策・アウトプットについて
(1) 高度専門的な診断・検査・治療を実施し、人材の育成・交流などを含めて貢献する
[指標案]
 - 小児中核病院数
(2) 療養・療育支援を担う施設と連携する
[指標案]
 - 入院児支援コーディネーターの設置場所
(3) 重篤な小児患者に対する救急医療を24時間365日体制で実施を可能にする
[指標案]
 - 検討中

障がい児や医療的ケア児の療養・療育支援について

- 中間アウトカムについて
(1)医療的ケア児とその家族が切れ目のない小児医療サービスを受けることができている
 - ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。[指標案]
 - (検討中)訪問看護利用者(対象者)満足度？

- 初期アウトカムについて
(1)小児の訪問診療を実施している診療所・病院を確保できている
 - ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。[指標案]
 - 小児の訪問診療を実施する診療所・病院数(必要数対比)
(2)小児の訪問看護を実施している訪問看護ステーション数
 - ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。[指標案]
 - 小児の訪問看護を実施する訪問看護ステーション数(必要数対比)
(3)必要な小児科医師数が確保できている
 - ○○においては、○○を目指すことが重要と考えたため。[指標案]
 - 小児科医師数(必要数対比)

- 個別施策・アウトプットについて
(1)医療型障がい児入所施設等、自宅以外の生活の場を含めた在宅医療を実施する
[指標案]
 - 医療型障がい児入所施設数の確保
(2)必要な小児科医師数の確保(ふくしま子ども・女性医療支援センターの取り組み)
[指標案]
 - (検討中)※医師確保計画と整合性を取る
(3)医療的ケア児の家族への支援
[指標案]
 - (検討中)レスパイト入院施設数